

社協だより

令和6年4月1日

第213号

編集

社会福祉法人

江南市社会福祉協議会

江南市北野町川石25番地11

(中央コミュニティー・センター内)

TEL・FAX(0587)55-5262

ふれあい・いきいきサロンと 中学校と社協がつくる 福祉教育



詳しい内容は 2ページでご紹介

ふれあい・いきいきサロンとは？

地域の顔の見える関係づくり、つながりづくりのために、歩いて通える場所を活動拠点として、その地域の住民が協働で企画、運営をしながら、活動する団体のこと。市内で34団体が活動しています。

おもな内容

- “共に生きる”を考える福祉教育の取り組み 2ページ
- 江南市社協の活動をご紹介 3ページ
- ボランティア相談・紹介のお知らせ 4ページ
- ボランティア保険の加入・更新について 5ページ
- 社協掲示板 6、7ページ
- 社協掲示板、福祉クイズ、寄付 8ページ

江南市社協では、協力者と共に学校などで福祉教育を行っています。今号2ページにて、古知野中学校から社協へ相談が入ったことをきっかけに、中学校区内のふれあい・いきいきサロン参加者(以下、サロン参加者)と共に、「共に生きる」をテーマにした授業のサポートを行った取り組みを紹介します。

“共に生きる”を考える福祉教育の取り組み

～学びから中学生とサロン参加者の継続的な関わり～

古知野中学校から社協に「“共に生きる”をテーマに授業を行いたい。一緒に考えてもらえないか」と相談が入ったことをきっかけに、授業内容の検討、サロン参加者との調整、授業当日のサポートを行いました。

授業の中で、学びを重ね、中学生とサロン参加者の継続的な関わりが生まれた取り組みを紹介します。

1回目 お互いのことを知る座談会

中学生とサロン参加者が自己紹介をした後、一人暮らしをした時に助けて欲しいことを出し合い、お互いの暮らしのイメージを膨らませました。

(中学生) 料理ができる気しないんです。



(サロン参加者) 大丈夫だよ!僕は包丁を使わない料理で生活してる。

2回目 地域で暮らす高齢者の言動の裏側を考えるグループワーク

座談会で出会った方との会話をもとに、グループで意見を出し合いながら、地域で暮らす高齢者の課題を考えました。

サロンに参加してる理由ってなんだろう?



話し相手とかいるのかなあ?

サロンの体操に自分達も関われないかな?

中学生同士で話し合った結果・・・



今回出会った方と関わるには、どうしたらいいんだろう?

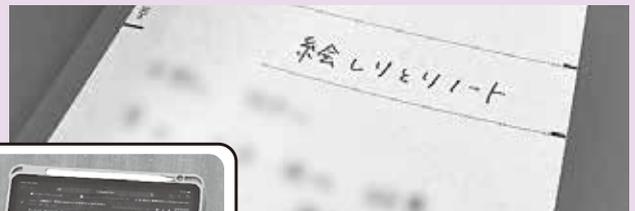
中学生とサロン参加者の継続的な関わりが生まれました!

身体がほぐれるストレッチを動画と一緒に!



▲中学生が作った動画を見ながら、サロンの時間にみんなで体操

中学生とサロン参加者が交換ノートを開始!



▲お互いの日常をもう少し知れたらと、中学生から絵しりとりを含めた交換ノートを提案。



授業を終えた生徒の感想(一部省略)

自分達と高齢の方たちとの悩みの違いがあって、それぞれが助け合い、協力していくことが大切だと分かった。まずは自分の祖父母だったり、できるだけ近い人からそれを広げていくと、他の人にもできるんじゃないかと思った。

職員のまとめ

座談会終了後は「またね」と手を振る中学生や「中学生と話せて楽しかった」と語るサロン参加者が多くいました。この出会いを起点に、授業の枠を越えた関わりが生まれたように感じています。

今後も、お互いを知ることから始まる福祉教育を協力者と学校と共に取り組んでいきます。

江南市社協の活動をご紹介します

—「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指して—

江南市社会福祉協議会は、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる「ふだんのくらしのしあわせ」を目指して行っている活動をご紹介します。下記の活動の他に、障がい、生活困窮などの困りごとを相談できる窓口や、福祉サービスの提供など、様々な分野で事業を行っています。



福祉実践教室

市内の小中学校、高校にて、当事者交流などを通じてふくしへの理解と関心を高めています。



サロン活動

地域のつながりを通じて生きがいや楽しみを感じられる居場所づくりをしています。



ボランティアマルシェ

江南市社協の登録ボランティアグループと共に、ボランティアを身近に感じてもらうきっかけづくりをしています。



介助犬PR活動

市内の小中学校にて、介助犬について学び、理解を深めてもらう活動を行っています。



子ども食堂

地域の子どもたちを孤立させないことを目的に、見守りや食事の提供などを行っています。

令和6年度江南市社会福祉協議会 会員募集のお願い

江南市社会福祉協議会の事業の一部は、皆さまから寄せられた会費によって行われています。会費は、区長、町総代様を通じて募集しており、一口100円から、二口以上を目安にお願いしております。

地域の皆さまと一緒に取り組むことに活用するため、ご協力をよろしくお願いいたします。

募集推進期間
4月～6月

会費の種類と金額(年間)

個人会費 1口
100円

各世帯に2口以上を目安にご協力いただいている会費です。

特別会費 1口
1,000円

社協事業にご賛同いただいていた方で特に大口でご協力いただいている会費です。

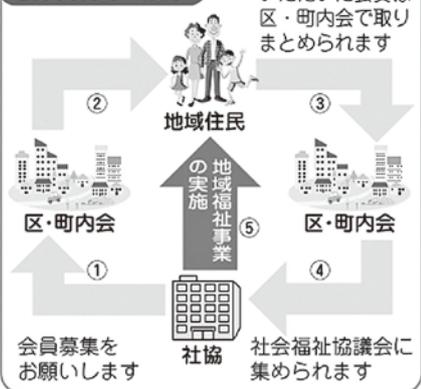
法人会費 1口
1,000円

市内の企業よりご協力いただいている会費です。

施設会費 1口
2,000円

市内の福祉施設にご協力いただいている会費です。

会員募集の流れ



令和5年度 社会福祉協議会会費実績 **4,454,820円** (令和6年2月末現在)

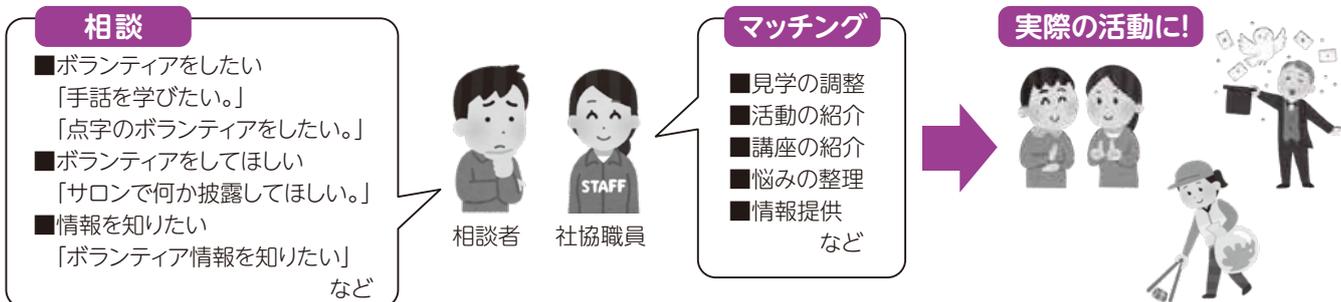
昨年度も市民の皆さまや事業所の方々にご協力をいただき誠にありがとうございました。また、とりまとめにご協力をいただきました町内会役員さまにも厚くお礼申し上げます。会費は地域福祉の推進のため大切に活用させていただきます。

会員の加入は任意です。江南市の地域福祉推進のため、ご協力をお願いいたします。

ボランティア相談・紹介のお知らせ

～どんな相談ができるの?～

江南市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、「ボランティアをしたい」「ボランティアをしてほしい」など、ボランティアに関する相談・紹介を実施しています。



今回は、このほかにもどのような相談ができるのか詳しく紹介します。

～高校生からの相談～

「進路に悩み中。福祉の現場を知りたい!」



「人と関わる仕事を将来したい。福祉系の大学が気になっていて…」と相談に来ました。

福祉の情報を
マッチング!

福祉施設のボランティアにつながり、利用者や職員と関わりました。



また、福祉を学ぶ講座で、子どもの学びをサポートするボランティアにつながりました。

普段出会う機会の少ない人と関わる機会や、将来のイメージを具体的に考える機会になりました。

～70代男性からの相談～

「自分の特技を活かしたい!」

「特技の楽器演奏を披露できる場所はないかな?」と相談に来ました。



福祉の情報を
マッチング!



地域で行われる「ふれあい・いきいきサロン」で楽器演奏を披露するボランティアにつながりました。

サロンの参加者から「来てくれてよかった」と好評で、相談者のやりがいになりました。



社協職員

最近「ボランティアをしたい」だけでなく「どこに相談したらよいかわからなくて。」とお見えになる方もあり、幅広い相談が寄せられています。今後も相談者の話を聞きながら、どのような活動・機会があると良いか一緒に考えていきます。

開催情報

- 【日 時】 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後5時まで
- 【場 所】 中央コミュニティ・センター(旧保健センター)
- 【その他】 土、日、祝は、ホームページの「お問い合わせ」フォームより相談を受付しています。
(<https://www.konan-shakyo.or.jp>)
※担当者が不在の場合もありますので、事前にご連絡ください。
- 【問合先】 江南市社会福祉協議会 電話：55-5262

ボランティア保険の加入・更新について

～ボランティア活動中の もしもの事故に備えましょう～



ボランティア保険

- ① 国内におけるボランティア活動中の不測の事態に対応できるよう**傷害補償と賠償責任補償**をセットにした保険のことです。活動に応じて「**ボランティア活動保険**」と「**ボランティア行事用保険**」から選択できます。活動中の万が一の事故に備えてボランティア保険に加入をおすすめします。
- ② 令和5年度ボランティア活動保険に加入された方については令和6年3月31日をもって補償期間が終了しましたので、お忘れのないよう更新手続きを行ってください。

ボランティア活動保険(ボランティアをする人に対する保険)

令和7年3月31日
まで補償

ボランティア活動保険は、国内でのボランティア活動中(往復途上含む)の事故に対して補償する保険です。プランによって、補償される金額が変わります。

例: ボランティア活動中に転倒して骨折した、物を壊してしまったなど



1名あたりの年間保険料	Aプラン	Bプラン	Cプラン
基本プラン	250円	300円	500円
天災プラン	400円	500円	800円

- (1) 複数のボランティア活動をする場合、一度の手続きで他の活動も対象になります。
- (2) 天災プランとは、ボランティア活動中の地震、噴火、津波に伴い、生じた事故などを対象にした保険となります。
(※災害ボランティア活動などを行う際に加入推奨)

ボランティア行事用保険(ボランティア団体が行う行事に対する保険)

行事参加者も
補償対象

ボランティア行事用保険は、国内において福祉活動やボランティアを目的とする団体等が主催する行事中の事故に対して補償する保険です。行事内容の危険度によって、保険料が異なります。

例: ボランティア団体主催のイベントに参加中、ケガをした。(傷害補償)

ふれあい・いきいきサロンの食事会において主催者の責任により参加者が食中毒になった。

(賠償責任補償)

1名・1日あたりの保険料	A行事	B行事	C行事	現地集合行事
1日行事保険料	30円	127円	248円	30円
行事例	食事会 ラジオ体操	運動会 日帰りキャンプ	硬式野球 サッカー	A行事と同じ

- (1) 「現地集合行事」とはA行事を対象とし、①当日参加者の把握ができない、②会場が明確に区切れる場合に限り、保険加入及び補償するものです。ただし、往復途上におきた事故に関しては、補償外となります。
- (2) ボランティア行事用保険は宿泊行事も対象になります。

※手続きをする際は、江南市社会福祉協議会にある「加入申込書」に必要事項を記入・捺印の上、保険料を添えてご提出ください。名簿(様式自由)がある場合は、加入申込書に添付してください。詳細は本会までお問い合わせください。(電話・FAX 55-5262)



社協掲示板



参加者募集 点訳講習会を開催します！

点訳活動を知っていますか？「点訳」とは新聞や本など、私たちが普段読んでいる活字を点字にすることです。点字のことについて視覚障がい者の方を講師に「たまづさ会」がサポートします。一緒に学んでみませんか。

日 程	①5月15日(水)②5月22日(水)③5月29日(水) ④6月5日(水)⑤6月12日(水) 全5回	持 ち 物	筆記用具
時 間	午後1時15分～2時45分	実施主体	点訳ボランティアたまづさ会
場 所	中央コミュニティ・センター(旧保健センター)	申込受付	4月5日(金)午前9時から受付開始
定 員	20名(先着順)	申込締切	5月14日(火)まで
参加費	無料	問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262

参加者募集 聞こえのサポーター教室 参加者募集中

「要約筆記」という言葉を聞いたことはありますか？「要約筆記」とは相手の話を文字に書いて伝えることです。この教室では、聞こえにくい人にその場で文字にして伝える方法を学んでいきます。ぜひご参加ください。

日 程	①4月13日(土)②4月17日(水)③4月20日(土)④4月27日(土) 全4回	実施主体	要約筆記サークル藤
時 間	①③④午後1時30分～3時30分 ②午前10時～11時	申込受付	4月5日(金)午前9時から受付開始
場 所	中央コミュニティ・センター(旧保健センター)	申込締切	4月10日(水)まで
内 容	難聴・中途失聴者の体験談、 要約筆記の3原則、表記の統一の仕方など	問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262
定 員	10名(先着順)		
参加費	無料		

参加者募集 お困りスマホ相談を開催します

スマホの基本操作など「どうすれば？」を気軽に聞ける相談会を開催します。お気軽に相談ください。

日 程	①5月9日(木)②6月13日(木)	対 象 者	市内在住で、スマートフォンの 基本操作の相談を受けたい方
時 間	前半の部 午前10時～10時30分 後半の部 午前10時30分～11時	定 員	各日10名(先着順) ※事前予約制(前半、後半各5名)
場 所	中央コミュニティ・センター (旧保健センター)	参加費	無料
内 容	スマートフォンの基本操作、文字入力、 インターネット検索、SNSやアプリの 取得など、初歩的な操作の相談に応じます。	持 ち 物	ご自身のスマートフォン
	※相談内容によっては解決できない場合があります。予めご了承ください。	申込受付	4月1日(月)午前9時から受付開始
		問 合 先	江南市社会福祉協議会 電話:55-5262



職員募集 登録ホームヘルパーを募集します

応募資格	ホームヘルパー養成研修1・2級、 介護職員初任者研修課程修了者又は 介護福祉士の資格所持者	賃 金	生活支援 時給1,030円 身体介護 時給1,230円 別途、訪問1回につき100円加算あり 事務手数料1回50円 処遇改善加算あり(年2回)
仕事内容	高齢者や障がいのある方の自宅に訪問し、 計画された生活支援や身体介護をします。	提出書類	・履歴書(市販のもので可、写真貼付) ・資格取得を証明するもの(写)
勤務時間	午前8時30分～午後5時の内、 勤務時間・曜日は相談に応じます	選考方法	面接など
問 合 先	江南市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所		電話:59-8545

お知らせ 弁護士による無料法律相談(予約制)を実施しています

高齢者や障がいのある方、又はそのご家族の方を対象として、日常生活の中で起こる法律に関わる事柄や権利擁護に関する内容等について、弁護士が無料で相談に応じます。(※無料の相談はお一人2回まで)

日時 毎月1回 4月19日(金) 5月17日(金)
※いずれも、午後1時30分～4時まで(要予約)
※相談時間は一人おおよそ30分とさせていただきます

場所 中央コミュニティ・センター(旧保健センター)

対象
・市内在住の高齢(概ね65歳以上)の方
・心身に障がいのある方
・上記のご家族、福祉関係者

相談内容
財産管理、成年後見制度、遺言・相続、
虐待や財産侵害、債務整理など
(※税金に関する相談を除く)

相談料 無料

締切日 各開催日の8日前

予約方法 電話で予約をしてください

問合せ先 江南市社会福祉協議会
電話:81-8577
(月～金曜日 午前9時～午後5時まで)
※申込み多数の場合は、
日程調整をさせていただく場合があります



お知らせ 令和5年度 赤い羽根共同募金実績速報値 ー地域のふくし、みんなで参加ー

皆さまからお寄せいただいた寄付金は、地域福祉活動や草の根のボランティア活動などのために活用させていただきます。(令和6年2月末現在)

区分	目標額	実績額	比率
一般募金	13,000,000円	11,370,249円	87.46%
歳末たすけあい募金	3,300,000円	3,082,600円	93.41%
合計	16,300,000円	14,452,849円	88.66%

区分	一般募金	歳末たすけあい募金	合計
募金方法別内訳	戸別募金	2,943,316円	12,995,449円
	街頭募金	101,021円	211,829円
	法人募金	—	602,000円
	職域募金	—	119,620円
	学校募金	20,547円	157,344円
	その他の募金	17,716円	366,607円



ご協力ありがとうございました



○過去の実績や募金が活用された事業については赤い羽根データベース「はねっと」でご覧いただけます。
(URL: <https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>)

報告 能登半島地震の被災者支援として、本会職員を珠洲市に派遣しました

令和6年1月1日発生した能登半島地震において、石川県社会福祉協議会から愛知県社会福祉協議会への要請により、甚大な被害が発生している石川県珠洲市に1月28日から2月4日の8日間、本会職員を派遣し、愛知県や岐阜県内の社協職員8名で被災者支援に従事しました。

現地では、在宅避難者の方の状況を把握するために、住宅一軒一軒の戸別訪問や、災害ボランティアセンター運営支援として、ボランティア活動前に被災者宅へ訪問し、活動内容やゴミの量を確認する調査を行いました。

今後も被災者に寄り添いながら、状況に合わせた息の長い支援が必要となります。本会においても募金活動や職員派遣等を通じ、被災者支援を行っていきます。



▲被災者宅へ訪問し聞き取りを行っている様子(一番右が本会職員)

お知らせ 4月1日に江南市社会福祉協議会の事業所を移転しました! ～中央コミュニティ・センターは4月5日から業務を開始します～

老人福祉センター及び中央コミュニティ・センターの建替等に伴い、江南市社会福祉協議会は事業所を移転しました。引き続き本会の福祉活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

新しい所在地

江南市中央コミュニティ・センター
〒483-8177 江南市北野町川石25-11 (旧保健センター)
※電話・FAXは従来と変更ありません。



▲江南駅から徒歩7分

※詳細につきましては、本会ホームページをご確認ください。

江南市社会福祉協議会

住所 〒483-8177 江南市北野町川石25-11 (旧保健センター)
ホームページ <https://www.konan-shakyo.or.jp>



HPはこちら



Xはこちら



Instagramはこちら



YouTubeはこちら

●江南市社会福祉協議会 (地域福祉全般に関すること)		●生活困窮者自立支援窓口 (経済的な理由等で生活にお困りの方の相談窓口)	TEL (0587) 53-8851 FAX (0587) 59-8546	●障害者相談支援センター (障がいに関する相談窓口)	TEL (0587) 81-8577 FAX (0587) 55-5262
●ボランティアセンター (ボランティアに関すること)	TEL (0587) 55-5262 FAX (0587) 55-5262	●指定居宅介護支援事業所 (介護保険、ケアプランに関すること)		●江南市成年後見センター (成年後見制度に関する相談窓口)	
●江南市共同募金委員会 (共同募金に関すること)		●指定訪問介護事業所 (ホームヘルパーに関すること)	TEL (0587) 59-8545 FAX (0587) 59-8546	●江南市中央コミュニティ・センター (部屋の予約など、施設に関すること)	TEL (0587) 54-9300

お礼申し上げます

市民の皆さまから多くの善意が寄せられています。厚くお礼申し上げますとともに、令和6年2月29日までのご寄付を報告します(敬称略)

◆寄付者◆

大池良平	100,000円
計	100,000円

◆物品寄付者◆

水野 茂	紙オムツ11袋
江南北ファーム	ねぎ20kg
匿名	衣類



江南市社協では、皆さまにより身近な社協だよりを目指して日々編集しています。社協だよりに関するみなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。

問題

今号2ページに取り上げられている“共に生きる”を考えるをテーマにした授業で中学生と一緒に取り組んだ人は誰でしょう?

①サロン参加者 ②福祉施設利用者 ③ボランティア活動者

◆応募方法 官製はがきに、①クイズの答え ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤社協だよりへのご意見、ご感想 もしくは、福祉に関する地域の気になるニュースや活動をお書き添えの上、下記までお送りください。

◆賞品 500円分の図書カード

◆締切 令和6年4月30日(当日消印有効)

◆応募先 〒483-8177 江南市北野町川石25-11 江南市社会福祉協議会

◆当選発表 厳正なる抽選のうえ、賞品の発送をもってかえさせていただきます。